

交付運用報告書

損保ジャパン欧州国債オープン(毎月分配型)

<愛称> ヨーロッパ便り

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2019年6月4日～2019年12月2日

第175期 決算日：2019年7月1日 **第176期** 決算日：2019年8月1日

第177期 決算日：2019年9月2日 **第178期** 決算日：2019年10月1日

第179期 決算日：2019年11月1日 **第180期** 決算日：2019年12月2日


受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第180期末 2019.12.2
基準価額 5,625円
純資産総額 660百万円
**第175期～第180期
2019.6.4～2019.12.2**
騰落率※ 3.1%
期中分配金合計 120円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法


<https://www.sjnk-am.co.jp/>

にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

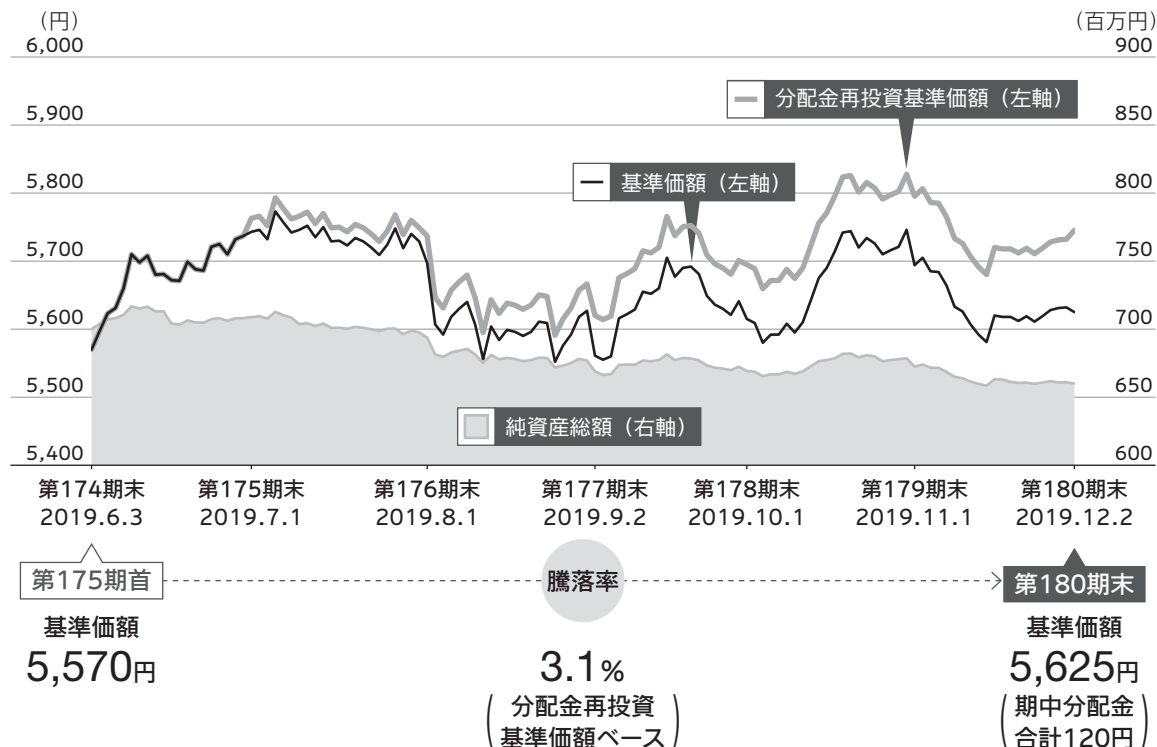
 東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
 お問い合わせ先：クライアントサービス第二部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）


0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年6月3日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

● 基準価額の主な変動要因

債券利回りが総じて低下（価格は上昇）したことを主因に分配金再投資基準価額は上昇しました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第175期～第180期 2019.6.4～2019.12.2		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	33円	0.574%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は5,685円です。</div>
（投信会社）	(16)	(0.274)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(16)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.041	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(2)	(0.037)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	35	0.615	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

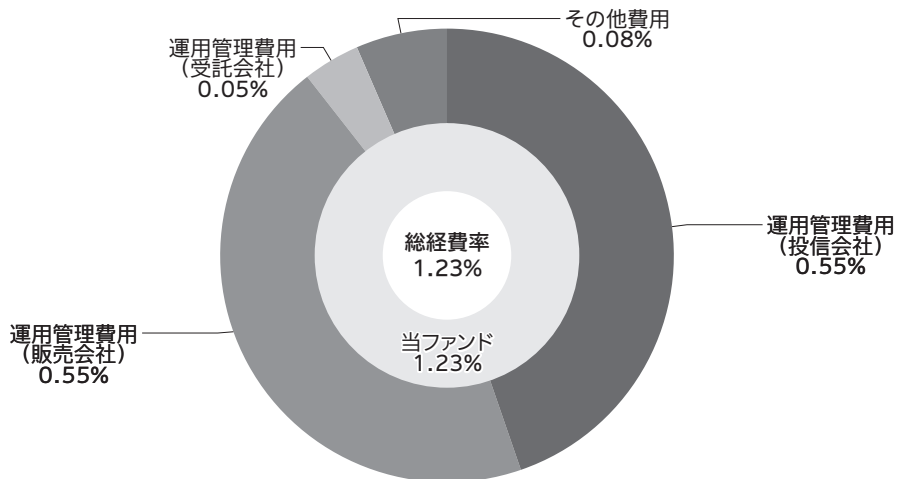
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.23%**です。



1万口当たりの費用明細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2014.12.1~2019.12.2



- 分配金再投資基準価額の推移は、2014年12月1日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

決算日	2014.12.1 決算日	2015.12.1 決算日	2016.12.1 決算日	2017.12.1 決算日	2018.12.3 決算日	2019.12.2 決算日
基準価額 (円)	7,846	7,075	6,009	6,492	5,823	5,625
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	300	290	240	240	240
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	△ 6.0	△ 11.1	12.3	△ 6.7	0.8
純資産総額 (百万円)	2,706	1,770	1,286	1,156	858	660

● 投資環境

【債券市場】

○欧州債券市場

ドイツ債券利回りは低下（価格は上昇）

欧州の景気減速懸念が高まるなか、ECB（欧州中央銀行）が追加の金融緩和策を決定したことなどから、利回りは低下しました。

○英国債券市場

英国債券利回りは低下（価格は上昇）

ECBやFRB（米連邦準備理事会）が利下げを行い、世界的に債券利回りが低下したことや、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る不透明感が継続したことなどから、利回りは低下しました。

【為替市場】

○ユーロ円市場

円高ユーロ安

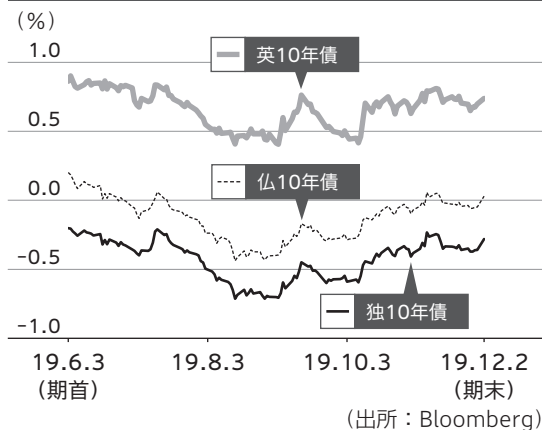
欧州の景気減速懸念が高まるなか、ECBが追加の金融緩和策を決定したことなどから、円高ユーロ安となりました。

○ポンド円市場

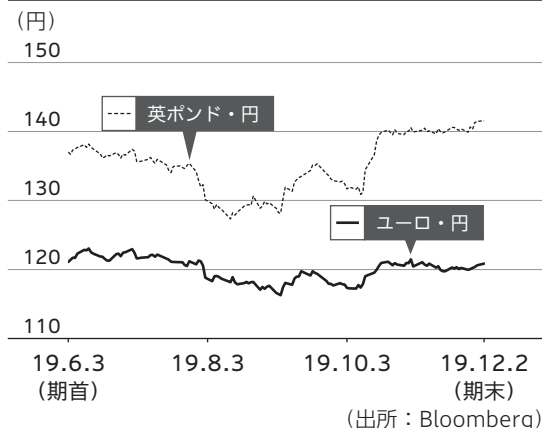
円安ポンド高

英国のEU離脱を巡り2019年10月末の合意なき離脱が回避されたことなどから、ポンドが買い戻され、円安ポンド高となりました。

主要各国利回りの推移



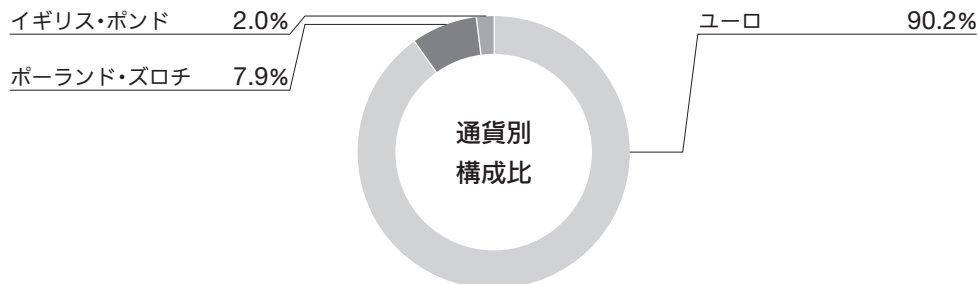
為替レートの推移



注．為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考として、安定したインカムゲインの確保を目指し運用を行いました。



注1. 比率は、第180期末における組入債券評価額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならないことがあります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額水準、市場動向等を勘案し、合計で120円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第175期 2019.6.4 } 2019.7.1	第176期 2019.7.2 } 2019.8.1	第177期 2019.8.2 } 2019.9.2	第178期 2019.9.3 } 2019.10.1	第179期 2019.10.2 } 2019.11.1	第180期 2019.11.2 } 2019.12.2
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.347%	0.350%	0.358%	0.355%	0.350%	0.354%
当期の収益	20	16	16	20	20	16
当期の収益以外	—	3	3	—	—	3
翌期繰越分配対象額	126	123	119	120	120	117

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期毎にインカム収入[※]を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、債券の利子収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

● 今後の運用方針

今後もインカムゲインを重視しつつ、投資妙味が高いと考えられる銘柄の組入れにより、分散投資を意識したポートフォリオ構成とし、中長期的なトータルリターンの上を目指します。

● お知らせ

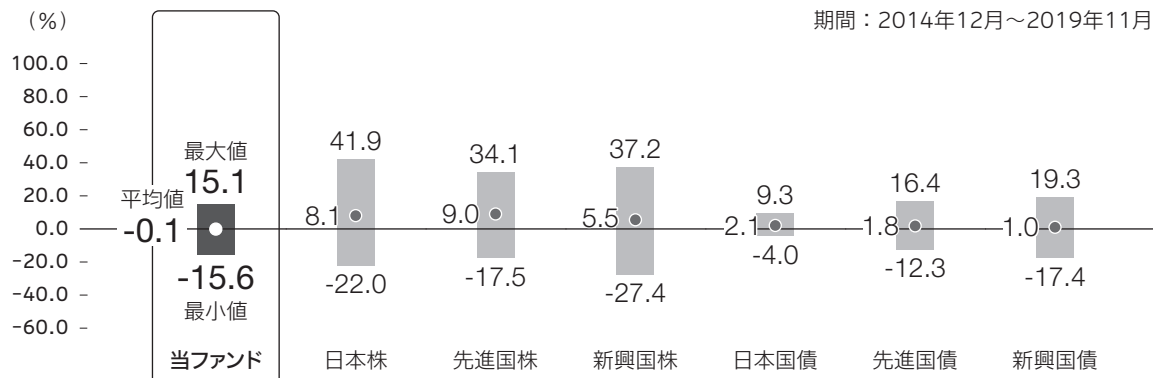
投資信託の監査にかかる費用を適切に反映させるため、2020年1月から、監査費用の徴収方法を変更することと致しました。

受益者の利益に資すると考え、投資信託約款の「受託者の自己または利害関係人等との取引」の追加等の変更を行いました（2019年7月1日）。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の国債
運用方法	<p>① ユーロ参加国を中心に欧州各国の信用度の高い国債を主要投資対象として、アクティブに運用します。</p> <p>インカムゲインを重視するとともに、割安と考えられる国債の投資比率を上げることで、中長期的なトータルリターンの上を目指します。</p> <p>運用にあたっては、FTSE欧州世界国債インデックスの国別配分を参考とします。</p> <p>② 原則として、取得時においてBBB-（スタンダード・アンド・プアーズ社）またはBaa3（ムーディーズ・インベスターズ・サービス社）以上の格付を得ている信用度の高い銘柄を投資対象とします。国債への投資割合は原則として高位とします。</p> <p>③ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④ 毎月決算を行い、組入れ債券の利子収入等を中心に、安定的な分配を行います。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。原則として、利子、配当収入等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないことがあります。</p>

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は13～14ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

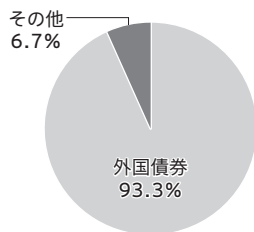
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入上位10銘柄

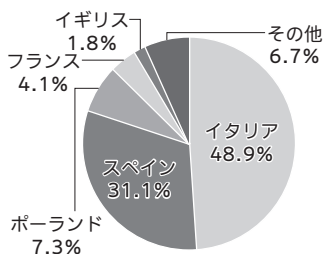
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率	
1 ITALY 7.25 261101	国債証券	ユーロ	イタリア	32.6%	
2 SPAIN 6.0 290131	国債証券	ユーロ	スペイン	27.9%	
3 ITALY 9.0 231101	国債証券	ユーロ	イタリア	16.4%	
4 POLAND 5.75 220923	国債証券	ポーランド・ズロチ	ポーランド	7.3%	
5 SPAIN 5.4 230131	国債証券	ユーロ	スペイン	2.8%	
6 FRANCE 5.5 290425	国債証券	ユーロ	フランス	2.8%	
7 FRANCE 6.0 251025	国債証券	ユーロ	フランス	1.3%	
8 UK GILT 6.0 281207	国債証券	イギリス・ポンド	イギリス	1.1%	
9 UK GILT 8.0 210607	国債証券	イギリス・ポンド	イギリス	0.7%	
10 SPAIN 5.5 210430	国債証券	ユーロ	スペイン	0.4%	
組入銘柄数		10銘柄			

注. 比率は第180期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

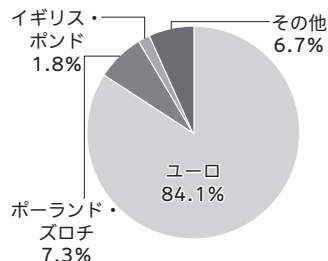
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第180期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第175期末 2019.7.1	第176期末 2019.8.1	第177期末 2019.9.2	第178期末 2019.10.1	第179期末 2019.11.1	第180期末 2019.12.2
純資産総額	708,812,826円	693,759,606円	668,967,216円	669,291,393円	672,414,501円	660,084,515円
受益権総口数	1,234,249,074口	1,217,721,450口	1,202,917,998口	1,191,881,877口	1,180,956,850口	1,173,565,809口
1万口当たり 基準価額	5,743円	5,697円	5,561円	5,615円	5,694円	5,625円

※ 当作成期間（第175期～第180期）中における追加設定元本額は4,418,604円、同解約元本額は87,813,233円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）

検索

<https://www.sjnk-am.co.jp/fund/0891/price.html>

The screenshot shows the fund's website page. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', 'ファンド情報', 'マーケット・ファンドレポート', '当社の資産運用', and '会社情報'. The main content area is titled '損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）（愛称 ヨーロッパ便り）'. Below the title, there is a table of documents with columns for '交', '運', and '休'. The table lists documents such as '交付目論見書', '交付運用報告書', '海外休業日', '請求目論見書', '運用報告書（全体版）', and '最新月次レポート'. A 'ピックアップファンド' section is visible on the left side of the page.

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運
交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 （申込不可日）

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運
全

運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。